

事業の安定性に関する提案書（固形燃料利用先）

【落札者決定基準】

【記載例】

※記入上の注意

利用先企業は、固形燃料の有効利用を行う企業を記入する。事業所は、固形燃料を利用する工場や発電所等を記入する。

正本には企業名、事業所名等を確認出来る様に記入する。副本には企業名や、事業所名には、火力発電所やセメント工場など分類で記入すること。

1. 固形燃料の利用先企業および、事業所、施設数、利用可能量について記入すること。

利用先企業名	事業所名	所在地	利用可能量 (t/日)	稼働開始年月日
A社	a工場	〇〇県〇〇市〇〇	70	H〇〇 〇月〇日
A社	b工場	〇〇県△△市△△	20	S〇〇 〇月〇日
B社	c工場	〇〇県〇〇市〇〇	10	H〇〇 〇月〇日

※入札参加資格確認申請書等提出期限日までに稼働した事業所とする。未稼働施設は対象外

2. 固形燃料利用先の計画について記入すること。

施設稼働時の固形燃料利用可能量を記載。

例)

事業所名	施設の規模	固形燃料利用量 (t/日)	運転計画 (月)													
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
a工場	〇〇kW	40 t/日														
	〇〇kW	30 t/日														
b工場	〇〇kW	20 t/日														
c工場	〇〇kW	10 t/日														

※事業所の概要、施設の規模が確認できる書類を添付すること

3. 利用先企業全体における固形燃料の総受入可能量について記入すること。

$$(12,200 + 9,150 + 5,500 + 2,750) / 365 = 81.0 \text{ t/日}$$

利用先企業全体の総受入可能量 81 t/日 (固形燃料)
 本事業の固形燃料製造見込量 20 t/日

各施設の年当たり受入可能量を合算し、1日当たりに換算した数量を記載。
 ※小数点1ケタ切り捨て

4. 固形燃料利用先企業のSPC構成員となる場合は記入すること

企業名
A社

※固形燃料利用者のSPC構成員となる確約書（様式自由）を添付すること。

様式第 10-16 号の記載例のうちA社の下水汚泥固形燃料購入
 確約書の記載例を表記しております。
 ※参考様式ですので、様式第 10-16 号に記載の内容を確認
 できるものであれば、様式はこれに限りません。

平成 年 月 日

〇〇社 様

[下水汚泥固形燃料受入先]

所在地

商号又は名称 A社

代表者

印

下水汚泥固形燃料購入確約書

当社は、福岡市が発注する福岡市西部水処理センター下水汚泥固形燃料化事業（以下「本事業」という。）に係る協定及び契約を福岡市と貴社又は貴社を構成員とする共同事業体との間で締結する際には、本事業において生成された下水汚泥固形燃料を当社の事業所において本事業期間にわたり、下水汚泥固形燃料として購入することを確約します。

(記載例)

1. 下水汚泥固形燃料の受入事業所名	a 工場
	b 工場
2. 有効利用施設の受入れ可能量及び基数	a 工場 40 t/日 × 1 基 12,200 t/年
	a 工場 30 t/日 × 1 基 9,150 t/年
	b 工場 20 t/日 × 1 基 5,500 t/年
3. 下水汚泥固形燃料有効利用量 (計画)	a 工場 10 t/日 × 1 基 3,050 t/年
	a 工場 3 t/日 × 1 基 915 t/年
	b 工場 2 t/日 × 1 基 550 t/年